

自分を喜ばせる事

友・寂ミ

令和 年 月

講演会の記録

演題 (命の授業 ドリーモンターと今生きる)
講師 (膳塚 勇人) さん

- ・パワーチャージー
- ・リストティカ
- ・ほっこりん
- ・Q&A人。モデル
- ・ドリーマン

1. 講師の方は、この講演会でどのようなことをおっしゃってましたか。

ドリーモンターとは(命の喜び・幸運) 絶望と希望にたえてくれた人のこと
ドリーモンキーは 周りの人 自分の中にいる悪いもののこと。命は自分だけではなく、私達は 人それぞれ誰かに生がされて生きているだから、命を無駄にせず大事にしておかなければならぬ

2. この講演会を通して感じたことは何ですか？

私はこの講演会を聞いていて 私の母も同じようなことを言うなと感じました。母は幸せたみといつて私が祖父母に感謝しないからねと言たら母はいつも感謝しているよ、大体が病気もけがもなくたくさんの人と出会わせてくれば今があるからとニコニコしながら言っていたので今回の講演会はもと母の言葉を大事にしようと感じました。

3. そう感じたあなたは、どのような考え方や気持ちを大切にしているのだと思いますか？

私は、「我達人」という言葉が好きです 場所、時、今までの人達に会わせてくれたことに感謝すること意味します この言葉や母、勇人さんが言っていたように私は感謝する気持ちを大切にしているのだと思います また、私にたくさんの大変なことを教えてくれる人を大切にしているのだと思います。

4. この講演会から学んだこと、今後生かせることは何ですか？

私達にある口、耳、目、手足、心は人を喜ばせるためにあるのだとして学びました 皆の命を喜ばせる運動はまずこの命は父と母に持った大事なものなので父と母が喜ぶような温かい言葉を使うことだと思います。それは友人も自分自身も喜ぶことだと思います。この運動の考え方を今後生かしていくと思います。